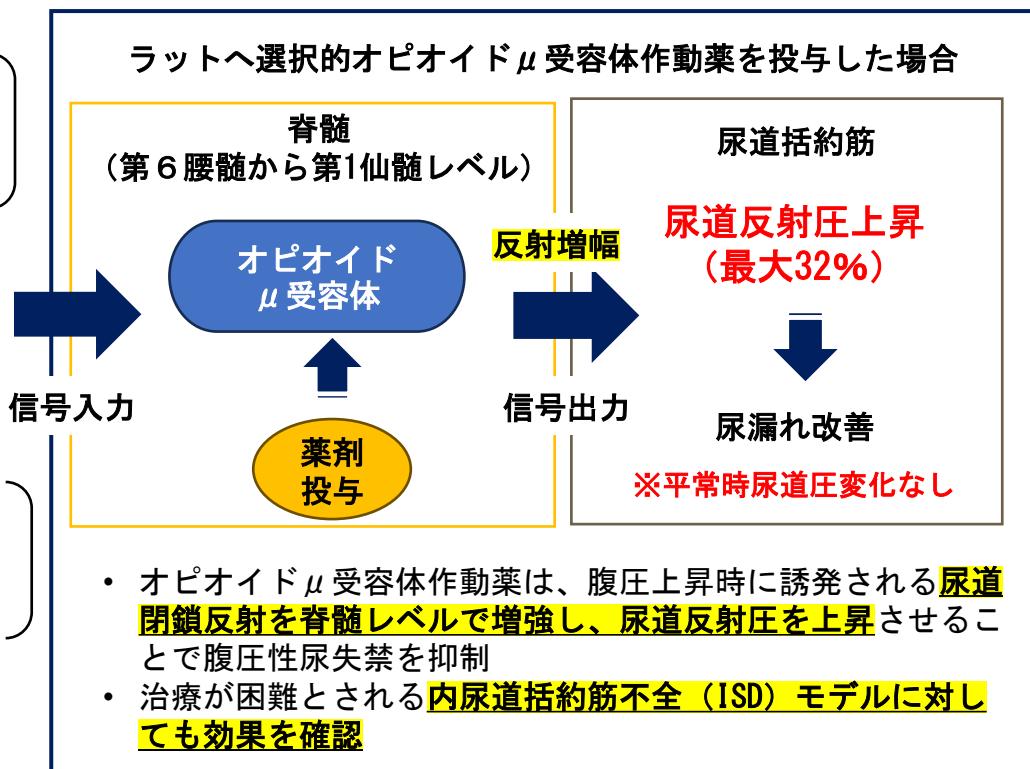


新しい尿漏れ治療薬

～脊髄オピオイド μ 受容体を標的とした腹圧性尿失禁治療～

本発明について

本技術は、腹圧性尿失禁（いわゆる尿漏れ）に対する新しいアプローチとして、脊髄に存在するオピオイド μ 受容体を刺激することで尿道括約筋の収縮力を高める治療法である。



選択的オピオイド μ 受容体作動薬例

DAMGO、コデイン、トラマドール、オキシコドン、フェンタニル、メサドン、ダペンタドールなど

発明の経緯

腹圧性尿失禁（SUI）は、国内の40歳以上の女性の約40%が罹患していると推計されており、生活の質（QOL）を著しく低下させる疾患である。しかし、潜在的な患者数に対し実際の受診率は約5%に留まる。軽症例には骨盤底筋体操、重症例には手術が選択されるが、内尿道括約筋不全（ISD）を伴う中等症例等への有効な薬物療法は極めて限定的であった。

発明者は、鎮痛薬トラマドールの作用機序を解析し、脊髄中枢のオピオイド μ 受容体が治療ターゲットであることを発見した。本技術は、腹圧上昇時の特異的に尿道閉鎖圧を増強させ、副作用を抑えつつ、手術を回避したい中等症患者やISD症例に対する新たな治療選択肢となることが期待される。

求めるパートナー

- 実証試験が可能な創薬メーカー
- AIを活用した選択的薬剤設計が可能な企業

【お問い合わせ】 *技術番号：T02011

<https://www.okinawa-tlo.com/contact>

E-mail : ip@okinawa-tlo.com TEL : 098-895-1701

Okinawa TLO

Okinawa Technology Licensing Organization